

授業科目 治療・処置時の援助論	区分・教育内容		
	専門分野 I 基礎看護学		
授業担当者 田安 和 (専任教員)	開講時期	単位	時間数
	前期～中期	1 単位	30 時間
授業の目的 対象理解と看護実践の基礎となる技術を習得する。			
授業の目標 1. 薬物療法における看護師の役割を理解する。 2. 安全かつ効果的な薬物療法の基礎知識、技術を習得する。			
授業概要 この科目では、看護師の役割である「診療の援助」に関連した薬物療法における看護技術について学ぶ。机上で基礎となる知識や根拠を学習した後、演習を通し基本的な技術を身につける。モデルを使用した演習が多いが、間違うとそのまま医療事故につながる技術であることを認識し、正しい知識と技術を身につけてほしい。基本動作については、主体的に事前学習を求め、演習後は実習記録に近い振り返りを取り入れる。演習時の対象への説明も重視し、患者心理も考慮できるようにしたい。			
授業計画(進め方) 1 目 与薬の基礎知識① 薬物療法における看護師の役割、各与薬の援助法 2 目 与薬の基礎知識② 各与薬の援助方法 直腸内与薬の実際 演習 3 目 与薬の基礎知識③ 注射器、薬液の取り扱い 4 目 注射器の取り扱い, 薬液の準備の実際 演習 5 目 筋肉内注射・皮下注射・皮内注射の基礎知識 6・7 目 筋肉内注射・皮下注射の方法と実際 演習 8 目 静脈内注射・点滴静脈内注射の基礎知識 9 目 輸液の準備、輸液セットの取り扱い、輸液ポンプの取り扱いの実際 演習 10～12 目 点滴静脈内注射の実際 演習 13～15 目 点滴静脈内注射の実際 *到達確認			
テキスト 系統看護学講座 専門 I 基礎看護技術 II 医学書院 看護がみえる vol.1 基礎看護技術 第1版 メディックメディア 看護がみえる vol.2 臨床看護技術 第1版 メディックメディア			
参考書・指定図書 看護医学電子辞書			
評価の方法 課題レポート2回(各10点)、筆記試験(80点)			

